

～青龍祭情報～ 平成30年8月更新

●H30.1.20 竹切り・竹出し作業を行いました。



本日は、第32回青龍祭に向けて、龍の骨格となる竹を約80本切りました。

寒い中、青龍保存会の皆様をはじめ、建設協力会の皆様、地域おこし協力隊の方々にご協力いただき、無事に作業を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

次回の作業は2月の竹割り・タガ作りです。本日切った竹の一部を割り、タガや爪を作成し、その他はこのまま夏まで保管します。

●H30.2.13 カヤ場の管理作業を行いました。昨年刈り取らなかったカヤや、刈り取り後に伸びたカヤなどを、地表から10センチメートルほど残しすべて刈りました。これから、夏までの間にカヤが成長し、適宜草刈作業を行い今年の青龍祭に向けて様子を見ていきます。



●H30.2.17 竹割り・タガ作り作業を行いました。



竹を4分割りと8分割にしました。8分割を使用し、タガを作成しました。(↑8分と4分)



4分割りの一部を火で熱し、曲げ、龍の骨格の一部を作成しました。タガは全部で36個を作成。本日は、総勢21名での作業となりました。寒い日でしたが、晴れで日当たりも良く、無事に終了しました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。平成29年度中の青龍祭作

業は本日で終了ですが、先日の2日間の雪で1月に竹切りを行った竹やぶの竹が、折れたりしなだれかかったりしてしまったため、折れた竹の伐採などの作業を急遽行い、来年1月の竹切りに向けた管理を行っていきます。



●H30.5.2 カヤの状態を確認しました。今年は、育ちが良く昨年の今頃と比較すると 30cm ほど大きく育っていました。



●H30.6.6 わらすぐり作業を行いました。あいにくの雨で、わらが濡れないよう小学校のピロティをお借りしました。当日は、緑ことぶき連合会のみなさん 16 名、放課後子ども教室の子どもたちが 26 名、地域おこし協力隊の松田さんや事務局など総勢 51 名での作業となりました。



●H30.6.19 茅場の草刈作業を行いました。すでにかなり大きく育っており、中に入っていくのがとても大変でした。カヤ刈は7月14日(土)に実施予定です。



●H30.7.14 カヤ刈り作業を行いました。今日は、気温が34度の予報でしたが、33名の方々に集まっていただきました。実行委員、青龍保存会、清川村建設協力会の皆さんに加え、清川村地域おこし協力隊の2名の方にもお手伝いいただき、スムーズに作業を行うことができました。



7月21日から龍作りが開始されます。暑い中での作業となりますが、今年も皆さんのご協力をいただきながらがんばっていきますので、ぜひ、8月11日の青龍祭にお越しください。

龍作りスタート！！

●H30.7.21 龍作り1日目 本日から龍作りが始まりました。暑い体育館の中での作業でしたが、青龍保存会の皆さんを中心に、清川村地域おこし協力隊のお二人にもお越しいいただき、例年より作業がスムーズに運びました。



今日の作業は、ここまで。冬に作成したタガや割った竹を使い、龍の胴体の骨格を作成しました。人数が少ないなかでの作業となりましたが、少数精鋭でスムーズに、そして和気あいあいと作業をすることができました。



●H30.7.22 龍作り2日目 本日も朝8時より龍作りが行われました。全国的に猛暑の報道がされておりますが、清川村でも例外ではなく、今日も暑い日となりました。





本日も清川村地域おこし協力隊の方にお手伝いいただきましたが、少人数での作業となりました。青龍保存会の91歳の会長をはじめ、みんなでがんばって龍を作っています。龍の完成を楽しみに、青龍祭へのご参加をお願いいたします☆

●H30.7.29 青龍製作3日目・こも編み作業

台風12号の影響により、本来予定されていた7月28日(土)の青龍製作3日目とこも編み作業が、本日7月29日(日)に延期されました。急な日程変更にもかかわらず、多くの皆さまにご参加いただき、総勢53名での作業となりました。

こも編みは、小学校児童が煤ヶ谷婦人会の皆さまから編み方を教わりながら、こもを完成させました。

青龍製作は、昨日中止となった分の遅れを取り戻すため、午後2時半まで実施しました。



次回は、8月4日(土)です。あと2日間で完成する予定です。

●H30.8.4 青龍製作4日目 今日作業も、とても暑い中での作業でしたが16名で黙々と龍作りを行いました。前回作業において作成したこもを付け、明日のうろこ付けが行えるように龍の準備を行い、当日のかつぎ棒や点火棒を用意しました。



●H30.8.5 青龍製作5日目、うろこ付け・ぬり絵ちようちんづくり

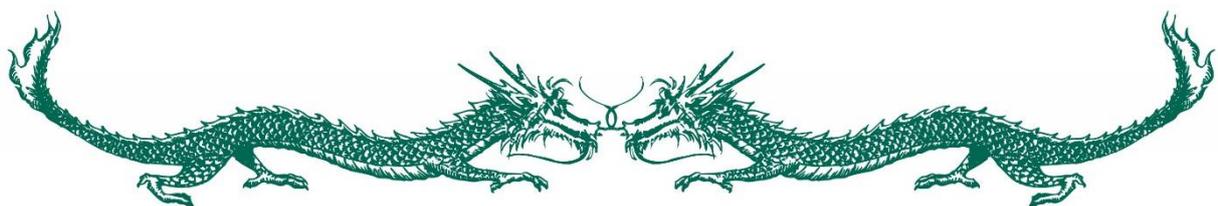
本日は、龍作り最終日です。小中学生による龍のうろこ付けや、小学校低学年によるぬり絵ちようちん作りです。総勢134名が、緑小体育館に集まりました。



今日も、とても暑い日となりましたが、子どもたちは元気いっぱい作業に参加してくれました。今年は、台風の影響により作業日数が例年より1日少なく、さらに猛暑日が続く、無事に完成するのか心配でしたが、なんとか龍が完成しました。作業も終わりに近づくころ、清川道の駅の駅長さんが来られ、冷たいスイカの差し入れを持って来て下さいました。青龍保存会をはじめ、みんなとてもおいしくいただきました。地域の皆さんに支えられて、青龍祭を開催できることを改めて感じました。ありがとうございました。

本祭会場での青龍の渡御は、多くの方の力が必要です。20メートルの2頭の龍を担ぎ、会場内を練り歩きます。また、皆さんの願いを込めた祈願札をたくさん付けた龍が、最後に燃え上がる姿を、ぜひ、見に来てください。

当日は、8月11日（土）です。清川村の青龍祭。皆さまのご来場をお待ちしております。



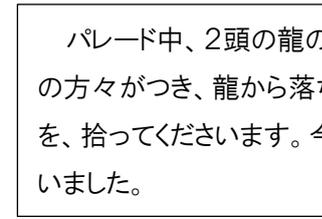
●H30.8.11 青龍祭当日がやってきました。朝の時点で天気予報は、一時雨ですが実施することになりました。午前中は、実行委員をはじめ各団体の会員の皆さまとともに本祭会場である運動公園にて会場準備が始まります。同時に、龍製作が行われていた緑小学校体育館では、青龍保存会が龍の最終仕上げと化粧作業を行っています。



午後1時、龍の運び出しが行われます。



1頭約30名の力自慢の方々により、龍が運び出されます。そして、午後1時40分より入魂式が執り行われます。2頭の龍と祈願札に魂が込められ、午後2時30分パレード出発です。合図花火と「わっしょい」の掛け声のもと、元気良く出発しました。



パレード中、2頭の龍の後ろには、たくさんの保護者の方々につき、龍から落ちてしまったカヤなどを、拾ってくださいます。今年も、ありがとうございました。



休憩所では、青龍太鼓のみなさんによる出迎えと見送りの演奏がされ、参加者の士気を高めてくれます。



龍が会場に到着しました。会場では、今年村の特産品開発のため、村地域おこし協力隊の方々が特設ブースを設置していました。



また、例年防犯協会さん、ひだまりの会さん、保護司さんによる各啓発活動も行われています。そして、いよいよ本祭の開幕です。

実行委員会会長の開幕宣言により、本祭が開幕しました。多くのご来賓の方々にお越しいただき、ありがとうございました。開幕式終了間近になると、急に一時的な激しい雨が降り始めました。やむを得ず、龍にカッパを着せ、雨が止むのを待ちました。



その間も、祈願札にそれぞれの願いを書いた人々が、龍の体に祈願札をつけていきます。

恒例のアトラクション終了後、青龍太鼓保存会の皆さまによる「降龍の譜」「願望・聴受の譜」が演奏され、降龍の儀が執り行われました。そして、会場の皆さま参加による青龍の渡御が行われ、多くの人々に担がれた龍が、会場内を練り歩きました。



最後は、青龍太鼓保存会による「昇龍の譜」「天地和平・謝恩の譜」演奏後に、かがり火から点火者へ火がわり、龍への点火が行われる昇龍の儀が執り行われました。祈願札を体中につけた龍が見事に昇龍しました。



実行委員会副会長の閉幕宣言により、今年の第32回青龍祭は無事に終了いたしました。多くの方々のご来場ありがとうございました。また、ご協賛いただきました方々にも厚く御礼を申し上げます。

今年は、冬の雪や夏の猛暑といった天候により、様々な対策を講じなければならぬ年でしたが、実行委員をはじめ関係団体の皆さまや地域の方々、小中学生、地域おこし協力隊など多くの皆さまのご支援・ご協力のもと開催することができました。ありがとうございました。

今後も、「清川村 青龍祭」を、よろしく願いいたします。

